

平成 27 年 春の鎌倉探訪のご案内



第 114 回 陽春の鎌倉に重文仏像や名庭を持つ古刹二寺を巡る

開催日 平成 27 年 4 月 10 日 (金)

集合 午前 10 時 30 分 (集合時間が変更になっています) JR 鎌倉駅 東口

コース JR 鎌倉駅 (バス) → 大塔宮バス停 → 鎌倉宮 → 永福寺跡 → 鎌倉虚子立子記念館 (昼食) → 瑞泉寺 → 覚園寺 → 大塔宮バス停 (又は大学前バス停) (バス) → 鎌倉駅 (解散 16 時頃)

ポイント 今年の NHK 大河ドラマ「花燃ゆ」の主人公文の兄吉田松陰ゆかりの瑞泉寺を訪ね、名高い庭を楽しみます。その後覚園寺で多くの文化財指定仏像を拝観し、広い境内をゆっくり巡ります。又俳人高浜虚子親子の記念館を訪れ、俳句の世界も味わいます。

主な見どころ

かまくらぐう
鎌倉宮 : 後醍醐天皇の皇子もりながしんのう護良親王が命を絶たれた東光寺旧跡に、親王を祭神として 1869 年明治天皇が創建。本殿の裏には親王が幽閉されていた土牢がある。

ようふくじ
永福寺跡 : 建久 3 年に頼朝が造営した寺で、広大な寺域を持ち、中心の大堂は二層構造だったことから二階堂とも呼ばれ現在の地名になっている。1405 年焼失したが、平成に入り発掘調査も進み、史跡公園として整備されつつある。

かまくらきよしたつこきねんかん
鎌倉虚子立子記念館 : 平成 13 年に開館された鎌倉では新しい俳句の殿堂で虚子、立子の作品を中心にした近代俳句の収集・展示がなされている。同好者の句会会場なども備えられ、俳句関係者のメッカの一つ。普通は関係者以外は入れない。

すいせんじ
瑞泉寺 : 臨済宗円覚寺派。1327 年創建。開山むそうそせき夢窓疎石。
古くから鎌倉を代表する「花の寺」として知られている庭は国の名勝に指定。吉田松陰は外伯父が瑞泉寺の住持をしていたので、江戸に出ると瑞泉寺を訪れた。密航の旅費を用立てたのがこの外伯父である。松陰留跡碑がある。

かくおんじ
覚園寺 : 真言宗泉涌寺派、1296 年創建、開基北条貞時。北条義時創建の薬師堂 (1218 年) がそのもと。元の軍の再来がないことを祈り寺にあらためた。仏像彫刻の多彩さは鎌倉でも有数。本尊は薬師如来座像 (国重文)、地藏堂には別名黒地藏の名で親しまれている地藏菩薩 (重文) がある。

申込期限 4 月 3 日 (金) までに同封の「参加申込書」または FAX 03-6240-9382 まで。

- ◆ 参加費 1,500 円 (内ガイド料 500 円) ご夫婦の場合は 2 人で 2,000 円。
- ◆ ガイドは NPO 法人鎌倉ガイド協会会員です。
- ◆ 軽装にて、昼食や飲み物は各自ご持参下さい。
- ◆ 小雨決行。
- ◆ 集合場所から解散場所まで保険が設定されます。
- ◆ 照会連絡先 山鹿 素雄 電話 045-322-5006 携帯 090-8438-6548

予告 第 115 回 北条時政・栄西没後 800 年をしのぶ

開催日 平成 27 年 5 月 19 日 (火)

★お願い ペットボトルキャップ・書損じはがき、使用済み切手があれば、多少にかかわらずご持参下さい。

★会員でない方、ホームページでご覧になり参加希望の方歓迎します。